

2015年農林業センサス（農林業経営体調査） 調査結果速報の概要

※ 増減は平成22年調査結果との比較

1 農林業経営体 ～経営体数が減少～

- ・ 農林業経営体は16,363経営体で22.2%減少
- ・ 農業経営体は16,016経営体で20.3%減少
- ・ 林業経営体は1,246経営体で52.1%減少

2 農業経営体 ～経営体の法人化の進展および経営規模の拡大～

- ・ 法人化している経営体は383経営体で38.3%増加
- ・ 5.0ha以上の経営耕地*¹面積をもつ農業経営体は1,030経営体で17.4%増加
- ・ 5.0ha以上の経営耕地面積をもつ農業経営体の割合は6.4%で、2.0ポイント上昇
- ・ 農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は2.22haで25.4%増加
- ・ 農産物販売金額1,000万円以上の経営体は543経営体で2.3%増加

3 農家 ～総農家数が減少し、65歳以上の農業就業者割合が増加～

- ・ 総農家数は22,879戸で16.9%減少
- ・ 農業就業人口は18,512人で21.4%減少
- ・ うち65歳以上の割合は76.5%で1.4ポイント上昇
- ・ 農業就業人口の平均年齢は70.2歳で0.8歳上昇

4 販売農家 ～副業的農家の割合の増加と専業農家の増加～

- ・ 販売農家数は15,247戸で20.7%減少
- ・ 販売農家に占める副業的農家*²の割合は74.7%となり、5.7ポイント上昇
- ・ 販売農家に占める専業農家の割合は16.2%となり、6.0ポイント上昇

5 耕作放棄地 ～耕作放棄地面積が拡大～

- ・ 耕作放棄地面積は236ha増加し、1,974ha（耕地面積の5.3%）となった

*1 経営耕地とは、調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地をいい、自ら所有し耕作している耕地（自作地）と他から借りて耕作している耕地（借入耕地）の合計である。

経営耕地 = 所有地（田、畑、樹園地）－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地

*2 副業的農家とは、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない農家をいう。